

# 令和元年度 町長と語る会報告(第3弾)

## テーマ「女性が活躍するまちづくり」

8月19日(月)に下諏訪総合文化センターで開催された「町長と語る会」の概要をお知らせします。

令和元年度に全3回開催されました「町長と語る会」の最終報告となる「第3弾」です。

詳しい発言内容については、町ホームページでもご紹介しています。

パネリスト・下諏訪北小学校校長 唐澤裕子さん

・みたまちおかみさん会 河西優子さん

・下諏訪町スポーツ推進委員会 西山美紀さん

・防災ネットワークしもすわ会長 高橋敦子さん

(町長)

- ・性差なく年齢差もなく、まちづくりに参加できるまちが理想だと思っています。御田町には若者が集まって来ますが、その魅力はどのように発信されていますか。

(パネリスト)

- ・基本的には口コミです。繋がりがあの中で紹介してもらって、来てもらうことが大事だと思っています。子どもの夏休みの体験では、町に来てクラフトを始めた方達に声をかけています。皆さんからは、地域によくしてもらっているから地域の子どもの役に立ちたい、ということを言われて感動しました。

(町長)

- ・スポーツ推進委員として色々な取組をされて、人集めにもご苦労いただいています。

(パネリスト)

- ・秋宮リンクの氷上祭では、声をかけなくても、毎回たくさんの方が来てくださって、盛り上がり楽しい大会になっています。そういう雰囲気ですらうと色々なイベントをしています。毎年参加してもらうことの難しさを感じています。
- ・下諏訪町のイベントは、がんばっていると思います。三角八丁も子どもの夏休みもいいと思いますが、町民が他県の人達を呼べるような、下諏訪町ならではのものができれば、人も集まってみんなが活躍できる場が広がると思います。

(町長)

- ・下諏訪ならではの発想は大切に、ポートは長野県で諏訪湖でしかできません。町民レガッタとして始まった大会は、町外から来る方が多くて、大満足して帰っていきますから、そういったものを町全体で迎え入れる形がとれたらいいと思います。みんなで迎え入れるような雰囲気のイベントができたらいいかもかもしれません。
- ・去年も防災訓練等で調理方法や防災食の指導をしていただき、子ども達が積極的に参加してくれました。

(パネリスト)

- ・東日本大震災では、津波ごっこをして遊んだ子どもを大人が怒ったといひます。児童心理の先生に言わせると、子どもは遊びを通して体験の傷を癒していくから、遊びを止めてはいけません。そう書かれた本を読んで、確かにそうだなと思いました。今年の総合防災訓練では、どうやって小さい子どもと遊ぶか提案したいと思っています。

(パネリスト)

- ・女性らしさ、自分らしさをどう出そうかと思っていますが、人の話をしっかり聞いて相手の思いに立って考える。その人にとって、学校にとって、子どもにとって何が一番大事かを考えていく。それが自分らしさを出すことかなと思って、それを大切に学校経営に取り組んでいます。

(町長)

- ・女性がキャリアを積んでいくためには、子育ても乗り越えていかなければいけません。

(パネリスト)

- ・産育休から戻ってきたときに男性と同じように仕事ができるか、ということがあります。母親であるけれど、学び続けていくことは大事なのかな。子どもを安心して預けると、子どもの具合が悪くなったときに安心して仕事を休んで見てあげられる、そういう環境を作ることが女性にとって働きやすいのかなと思います。

(パネリスト)

- ・子どもが生まれると、自分のお店を一旦辞めなければいけないので、もったいないと思います。もう一度エネルギーを出してやる方が多くて、また戻ってきてくれますが、今度は、早くに保育園に入れたい、ということ聞きまますので、そういうところを充実させていくのがいいと思います。地道な部分を充実させていけば、大きい社会参加や、余裕が出たら子どものことをやってみよう、というものも出てくると思います。

(パネリスト)

- ・様々な分野で隠れた才能を持っている方が大勢いると思いますが、地域や隣近所でも、そういう人達を引っ張り出して活躍させよう、声をかけ合って、一緒にどう、ちょっと協力してみない、とか、誘い込んで輪を広げていければいいかなと思っています。

(会場)

- ・女性が町内会長になれば応援できると思います。下諏訪には女性の町内会長が半分いるくらいの勢いで、それぞれの地区で女性を推薦していただければありがたいと思います。そういうまちづくりをしてもらいたいと思います。

(町長)

- ・地域がそれを認めてくれることも大切ですし、そういった気概を持った方が地域の中に育ててくれたら嬉しいと思います。パネリストの皆さんは、女性としてだけでなく、自分がやらなければいけない、という意識で関わっていただいている皆さんです。そういった方達が増えていってくれたら、この町は素晴らしい町になると感じています。女性だから男性だから、ということではなくて、性差なく地域で人として活躍できるような、そんなまちづくりを進めていきたいと思っています。



■問い合わせ 下諏訪町 総務課 企画係 電話27-1111 (内線257)